

大安寺報

第52号



曹洞宗 圓祥山大安寺
住職：長岡 俊應
副住職：長岡 俊成
〒039-4401
青森県むつ市大畑町
本町 80 番地
Tel 0175-34-2926
Fax 0175-34-6426
E-mail info@daijanji.jp
http://www.daijanji.jp

名句・名言に学ぶ

覚和歌子(詩人)

海の彼方にはもう探さない輝くも
のはいつもここにわたしのなかに見
つけられたから

あたたかくなって雪がとけ、いよいよ春を
迎える時期となりました。春のお彼岸や節句
などの機会に、亡き方に想いを馳せつつ、境
内や集落の墓地周辺に植えられた花々を愛で
て春の到来を喜ぶ方も多いことでしょう。

大切な方を亡くすということによって、誰
しも大きな喪失感を感じるものです。また、
突然の別れによって、「いたはずの人が目の
前にいない」という現実を受け容れるのに時
間がかかる方も多いことでしょう。

今回で紹介することばは、国民的アニメ映
画である「千と千尋の神隠し」の主題歌「い
つも何度でも」の歌詞の最後の一節です。木
村弓さんが、ライアーと呼ばれる豎琴を弾き
ながら優しい声で歌うこの歌を聞いたことの

ある方は多いことでしょう。私はこの歌の歌
詞の中に、大切な方を亡くした喪失感を癒し、
さらには不在を受け容れる力があるように思
うのです。

大切な方と死別した場合、ほとんどの場合、
枕経・納棺・火葬を経て、ご遺体を荼毘に付
します。火葬の際の悲しみは、亡き方との関
わりが強ければ強いほど、「もうこの身体に
触れることができない」と感じ、身を引き裂
かれるような大きさとなります。しかしなが
ら、皆さんに想いを致していただきたいのは、
「なくしたコトやモノ」だけではなく、「遺さ
れたココロ」です。つまり、「肉体とのつな
がり」が絶たれたとしても、亡き方とのココロ
のつながりは残る」ということです。かけて
くれたことば、見せてくれた背中、笑顔、触
れた手のぬくもり…。それらの積み重ねが思
い出・記憶となり、今の皆さんの人生や人格
形成の大きな要素となっているはずで。通
夜や葬儀などの一連の御弔いによって、亡き
方を海の彼方や山の向こうに身送られねばな
らないのは定めではありますが、大切な輝く
思い出・記憶が皆さん自身の中にあることに

行事予告

大安寺 花まつり



お釈迦さまの誕生をお祝いする恒例行事を
開催いたします。降誕会法要、甘茶かけ・振
る舞いに加え、多彩なプログラムをご用意し
ております。

- 開催日：平成三十一年五月八日(水)
午前九時～午後二時
- 共催：大安寺保勝会
- 釈尊降誕会法要 午前十一時～本堂にて
- 甘茶かけ 午前九時～本堂前にて
- ※先着百名さまに、甘茶バック(お子さま向け)を進呈
- お茶会 午前九時～午後二時 / 茶室にて
- 花まつり奉納パフォーマンス シロー今村他
- チャリティーマルシェ
午前九時～午後二時まで / 本堂前

☆チャリティーマルシェ出店要項
・出店料：千円 / 区画：2m×2m 程度※テント・
椅子・机はご用意します。
※参加申し込みは、五月五日(日)までに、メー
ル (info@daijanji.jp)、Fax (0175-34-6426)、電
話 (080-2042-8337) にて、「グループ名」「代
表者氏名」「電話番号」「主な販売物」をご連絡
ください。

一日だけの 海さんの墨彩画展



今や恒例となった、青森市在住の墨彩画家・
池田海さんの展示販売会が春のお彼岸の中日
に開催されます。お地藏さまや観音さまなど
の仏さまを題材にした、やわらかなタッチで
描かれた作品を見て、ほっこりしませんか？

- 日時：平成三十一年三月二十一日(春分の日)
午前十時～午後四時
- 場所：大安寺 本堂
- ※法要実施時はお静かに鑑賞ください。

ご案内

曹洞宗テレホン法話
曹洞宗宗務庁運営
0120-508-740
携帯の方は 03-3454-5410
※5月14日～20日
「花まつりの風景」(副住職担当)

曹洞宗テレホン法話
「心の電話」
曹洞宗東北管区教化センター運営
022-218-4444
※5月11日～20日
「梅花の力」(副住職担当)



各種講座のご案内 (平成三十一年三月～五月)

- ◆「月例写経会」(予約不要)
日時：三月二十四日(日)、四月二十九日(月・祝)、
五月二十六日(日) 午後一時～三時
内容：ミニ法話×写経×法座(茶話会 参加自由)
場所：中広間 参加費：五百円 ※椅子席あり。
- ◆「暁天坐禅会」(予約不要)
日時：四月七日(日)・二十日(土)、五月五日(日)・十九日(日)
午前七時～八時半 ※坐禅指導希望の方は午前六時半集合
内容：禅語紹介×坐禅×法座(茶話会 参加自由)
場所：中広間 参加費：無料 備考：椅子坐禅可能
服装：動きやすい服装で。(スカート・ジーンズ不可)
- ◆「写仏喫茶」(予約不要)
日時：三月十七日(日)、五月十九日(日) 午後三時～五時
内容：説明×写仏×喫茶タイム
場所：中広間 参加費：三百円(飲み物代含む)
- ※仏さまのお姿が描かれた見本を筆ペンでなぞり書きします。
※写仏終了後は、別室で思い思いに飲み物をいただきながら、
仏さまや仏教について語ります。

行事カレンダー (平成三十一年三月～五月)

- 三月十五日(金) 午前十一時～
「涅槃会法要」(本堂) ※恒例の「だんごまき」もあります。
- 三月二十一日(春分の日) 午前十一時～
「春季彼岸会法要」(本堂)
- ※同日午後二時より、永代供養墓苑合同供養祭を行います。

編集後記

今年の四月で、私が大畑にUターンして八年目となりました。
た。私自身の故郷への想いに拍車がかかった「東日本大震災」
の関連報道を見るたびに、当時の焦り、悲しみ、熱い想いが
蘇ってきます。初心を忘れず更なる精進を誓います。(副住職)

次号のご案内 平成三十一年六月上旬に発行予定です。

気づく時、私たちは悲嘆を乗り越える
力を得るのだと思います。
そのタイミングは人それぞれ異なり、
時間がかかることもあるでしょう。し
かしながら、花が花芽を蓄え、様々な
条件が整った時に花を咲かせるのと同
じように、私たちのココロの中には大
切な方々との思い出・記憶がしっかり
と残されています。大切なのは、悲し
みの気持ちをしっかりと表に出して水
をやり、亡き方に対しての後悔がある
ならば、自分自身を赦すことによつて
陽の光を当ててあげることです。春を
彩る花々を愛でながら、大切な亡き方
のことを想い、自身のココロの中にあ
るかけがえのない花を育て、ひいては
咲かせる春としたいものです。(副住職)



大安寺の宗旨：曹洞宗 両本山：福井県 永平寺・神奈川県 總持寺 高祖：道元禅師 太祖：瑩山禅師
ご本尊：釈迦牟尼仏 本尊唱名：南無釈迦牟尼仏 (なむしゃかむにぶつ)